

令和 2 年度第 3 回臨時課題評価結果への対応について

令和 2 年 1 1 月 1 2 日  
ガバニングボード決定

令和 2 年度追加予算配分をするため、以下の措置を行うこととする。

**. 追加配分について**

1. 令和 2 年度 8 月末時点で、年度途中で機動的に対応すべき事項が生じた場合等に対応するために約 3 億円を留保してきた。今般の臨時課題評価で「採用」と判断された課題の要望総額は 3 . 3 億円であり、留保額を上回っているため、留保予算額の範囲で優先順位が高いものから要望額通り配分を行うこととする。
2. その結果、「革新的深海資源調査技術」に 0 . 9 億円、「スマートバイオ産業・農業基盤技術」に 0 . 3 億円、「革新的材料開発によるマテリアル革命」1 . 0 8 億円、「光・量子を活用した Society5.0 実現化技術」に 0 . 5 億円を配分することとする。

以 上

## 今後の主な審議日程等（暫定版）

### 2020年8月～11月 研究拠点等現地視察

- ・全12課題の現地視察を実施

（2020年9月：2020年度の評価方法等について決定。）

### 2020年8月又は9月（予定） 臨時課題評価WG（1～2回程度開催）

- ・追加配分評価

### 2020年11月～12月 PDによる自己評価及び

### 管理法人におけるピアレビューの実施

### 2021年1月中下旬 課題評価WG（4～5回程度開催）

- ・各課題（プログラム）の中間評価

### 2021年2月中下旬 ガバニングボード

- ・2020年度評価結果決定